

2023 年 3 月作成

合格者の失敗談・ メッセージ集②

12→8 月合格/論文リスタート合格者から

No	論文合格時の状況
1	S.Sさん（卒1 仙台校 論文2回目合格）
2	小澤さん（大4 立川校 12→8月合格）
3	清水さん（大3 新宿校他 12→8月合格）新宿校・横浜校チューター
4	杉長さん（卒1 新宿校 12→8月合格 財務理論新人講師）
5	寺田さん(社会人→専念 大宮校 12→8 月合格 財務計算新人講師)
6	長江さん（学生→社会人→専念 短答リスタート/論文5回目合格 監査論新人講師）
7	S.Yさん（横浜/広島校 社会人→専念 短答リスタート/論文2回目合格）
8	内藤さん（社会人→専念 論文3回目合格）
9	R.M さん（卒3 短答リスタート・論文2回目合格 大宮校）
10	岩崎さん（大4 横浜校など 論文2回目合格）
11	梅津さん（大4 横浜校など 論文2回目合格）

※合格者のテキスト写真は、別冊で Web School「教材」欄へアップロード。

※メッセージ集追加配付時は、LINE 公式アカウント等で案内。

1 S.Sさん(卒1 仙台校 論文2回目合格) 1/24 Q&A 登壇(アーカイブ有)

22 目標管理会計論テキストチェックゼミパネリスト

失敗談

論文式試験1回目、試験2日目に病気(コロナではない)を発症してしまいました。当時は自分より成績が良い周りの受験生に合わせようとして、睡眠時間を削ったり、食事が疎かになったりしていました。試験直前は、体調を最優先に、自分のペースで勉強するべきだったと思います。

おすすめの学習法・意識していたこと

模試1回目までは、ランキング表で上位に載ることを目標に勉強していました。ZOOM 質問コーナーを定期的に利用し、疑問を解消したり、他の受験生と比べた時の自分の立ち位置(成績や進捗度など)を客観的に把握するようにしていました。

また、安達ゼミにも参加していました。緊張感を持って回答するという本試験に近い経験を積み、レベルの高い受験生の回答を聞くことは勉強のモチベーションに繋がっていました。

基本毎日自習室で勉強していましたが、週に1度は友達と飲みに行くなどしてリフレッシュしていました。

本試験の日にリスクになりそうな身体の不調は、早い段階で病院に行き、薬をもらうなどして対策するようにしていました。体調が悪い日は無理をせず、家で休むようにしていました。

受験生へメッセージ

論文不合格の悔しさは、論文不合格になったことがある人にしか分からないと思います。私自身、校舎の受験仲間の中で自分だけが不合格になった時は辛かったです。その気持ちを誤魔化しながら勉強を再開しました。今は辛く、孤独に感じるかもしれませんが、「絶対に合格する」と心に誓って頑張っている自分の姿を見てくれている人が必ずいます。TAC からの合格者の1人として応援しております。

2 小澤さん（大4 立川校 12→8月合格）

1/24 Q&A 登壇(アーカイブ有)・2/4(土)zoom 質問ルーム 11-13 時

失敗談

1 月は論文の勉強方法がわからず、強弱をつけずに全ての内容を覚えようとして回転が全くできなかった。全く点数に結びつかず、無駄な時間を過ごした。

また、監査論は基準集と対応させて勉強させるのが遅すぎた。どこに何が載っているのか全くわからず、点数が伸びなかった。早いうちから基準集に載っているか否かを判別して、ある程度のテキストと基準集の位置付けをしながら勉強をやるべきと思った。

改善したこと

TA や先生に勉強法を聞き、効率の良い勉強法を教えてもらった。

おすすめの学習法・意識していたこと

とにかく TAC の教材のみを信じて勉強し続けることが重要だと思います。また、不明点はすぐに解消すべきですが、分からなかったら一回考える癖をつける方が、色々な面で役に立つと思います。

メンタルが落ち込むことがあると思いますが、色々な人の支えがあって今勉強していると思うので、私は合格という形で恩返しをするんだと思い勉強し続けました！

気分転換も重要なので友達とご飯に行ったりしましたが、結局自分の機嫌は自分でしか取れないので、自分だけでできる気分転換のやり方を身につける方がおすすめです！

私は疲れたら普段よりも寝ることを意識して体を休めました。

同じ状況の受験生（大学3年次12月短答合格）へのメッセージ

周りは就活で内定を貰っている中、勉強を続けるのは、時に辛くなることがあると思います。しかし、目標に向かって一生懸命過ごしている姿はとてもカッコよく見えるので、絶対受かるんだという強い想いを持って、報われるまで努力して欲しいと思います！

3 清水さん（大3 新宿校他 1 2→8月合格）

1/24 Q&A 登壇(アーカイブ有)・2/4(土)zoom 質問ルーム 14-16 時

※町田校などでチューター従事

失敗談

- ・論文アクセス、論文答練を、後回しにしすぎたこと。
- ・財務理論のテキスト暗記の際に、キーワードベースで勉強するということに囚われすぎたこと。最終的には、重要な論点はテキストの文章をほぼ一言一句言えるようになるので、だったら2周目くらいから本文の暗記に入っておけばよかった。

おすすめの学習法など

日々のスケジュール管理は全て手帳で行っていましたが、必ず、前日のうちに翌日のスケジュールを30分単位で立てていました。

メンタルについては、あまり考えずに、とにかく机に向かうということを意識していました。ただ、月に2回くらいは友達と遊びに行っていました。また、今日はだめだなと思った日は、夕方まで切り上げることを決め、夕方まで勉強し、その後ご飯を食べに行ったり遊びに行ったりしていました。適度に息抜きをすることはとても大切だと思います。

同じ状況の受験生へメッセージ

短答が終わってからサボってしまった人もいます。実際に私は、2月中旬までそれが続きました。もしそういった人でも、これから気持ちを切り替えて本気で勉強すれば大丈夫です。まずは財務理論、企業のテキスト、論文問題集を論文式試験用に作り込むことから始め、同時に少しずつ理論科目の理解と暗記を進めていくといいと思います。また、アクセス、答練を日程通りに受けて、出題された範囲だけでなく、その周辺論点もあわせてしっかりと復習することとても大切です。

他の予備校のものには一切手を付けず、TACの教材を完璧するだけで間違いなく合格できます。応援しています。

- 4 杉長さん（卒1 新宿校 12→8月合格 財務理論新人講師）※本試験総合3位
1/30(月)zoom 質問コーナーや関東各校舎質問コーナー待機

失敗談

まとめノートの作成や、論文の解答を書き出す勉強は良くなかったと思います。

おすすめの学習法など

計算…見た瞬間にやり方が出てくるまで問題集を周回しました。最短時間で解けるように、書く量を極力減らすように意識していました。

理論…ざっくり読み×3、精読×1の循環で、何度も回していました。テキストを読む時に、直後の内容を思い出しつつ、文字を追うことを意識していました。

メンタル調整

週1くらいで、勉強時間の短い日や全くやらない日を作っていました。また、ネガティブな気持ちで机に向かわないように、しんどい時はこまめに休んでいました。

同じ状況の受験生へメッセージ

周りが就職して働き始めているのを見ると、不安になるかもしれません。また、不合格になったらどうしようと焦ってしまうかもしれません。でも、目の前のことに集中して全力で取り組んでいればきっと大丈夫ですので、自分のペースで最後まで頑張りましょう！

5 寺田さん(社会人→専念 12→8 合格財計新人講師)

失敗談

短答試験前、財務計算について自信があったため、試験1ヶ月前からテキスト例題で処理を確認するのみで本試験を迎えました。結果、例題のみでは計算力を維持できておらず、財務計算が答練よりも大きく落ち込む結果となりました。

上記を踏まえ、論文試験前はテキスト例題で処理を確認することは続けつつ、併せてアクセス又は答練を2日に1回は解くようにし本試験を迎えました。結果、計算力を維持でき答練通りの実力を出すことが出来ました。

テキストとアクセス又は答練どちらかに偏らず、両方やることが大切だと思います。

おすすめの学習法など

私は、毎日9時から18時までには必ずTACで勉強をすると決めていました。この試験は毎日の勉強時間をフラットにして、毎日続けていくことが大切だと思います。それを続けていくと集中できる時間が自分の中で決まってくると思います。その時間をその時々で課題となっている科目にあてることによって自然と自分にとっての効率的な勉強スケジュールが出来上がってくると思います。

同じ状況の受験生(社会人→専念)へメッセージ

社会人から専念になると、不安になることが多いと思います。ただ、合格してしまえば何も問題ありません。不安を取り除く方法は、とにかく勉強をして、今よりも成績を上げていくほか無いと思います。何があろうと今年受かるんだという強い意志を持って、頑張ってください。

6 長江さん(社会人→専念 短答リスタート/論文5回目合格)

監査論新人講師 2/10(金)19-21 zoom 交流会, 関東各校舎質問コーナーなど

失敗談

- ・途中、完璧主義になってしまった
- ・過年度答練、他予備校の教材&答練まで回していた
- ・時間が無く、経営学の講義を見ずに自力でテキスト読み込みして答練を受けたこと(結果的に非効率になってしまった気がします)
- ・(勉強とは離れますが)受験中、息抜きに"お酒"は絶対辞めた方が良いと思いました。結局、受験勉強の辛さはお酒を飲んだところで解決出来ず、息抜き以外の時間(飲み後、最悪翌朝まで)影響する上、出費もある等、私の場合はいいことがなかったです。もちろん息抜きの時間は必要なので、お酒以外で、身体を動かしたり、美味しいものを食べたりして定期的にストレス発散してください^^

おすすめの学習法など

以下のように、体系的に理解するためにやっていた勉強が良かったです。

- ①テキストにインデックスを貼る
- ②理論科目はメモリーツリーの作成(経営学藤沢先生の講義で習いました)
- ③目次から勉強する方法(平林先生との相談で財理の目次学習を始めてから、その他の科目もやりました)

また、時間の使い方として、スマホを見る時間をコントロールすることを意識していました。正直、寝坊して朝のスタートが遅れてしまうことは身体が疲れていて仕方ないと思うので、罪悪感を抱かないようにしていました。その代わり、スマホでSNS等見る時間はあっという間に時間を浪費してしまうので、夜寝る前や勉強中、スマホを触る時間は徹底的にコントロールして、無駄な時間を作らないようにしていました。

受験生へメッセージ

質問コーナーで、ぜひお待ちしております！お気軽にお越しください。

7 S.Yさん（社会人→専念 横浜→広島校 短答リスタート/論文2回目合格）

2/4(土)zoom 質問ルーム 13-15 時

22 目標管理会計論テキストチェックゼミパネリスト

失敗談

- ・ミスノートを作るだけ作って満足し、振り返りをしなかったことです。
- ・論文に関して、問題集を中心に試験対策をしていたことです。問題集だけだと問題集の設問そのままで聞かれないと答えられないというデメリットがあると思います。
- ・論文の試験前日に全教科テキスト 1 回転させようと思いましたが無理でした…。2 日くらいあればいけるかなと思います。
- ・1 番後悔しているのは、スマホを触って勉強しなかった時間があつたことです。

おすすめの学習法など

「やさかしをなくす」目的で、ミスのインプットとアウトプットをやっていました。短冊の表には、ミスしたタイトル（売買目的有価証券、洗替）、裏にはミスした内容等（期首に利益が動く、当期の売却益間違い）を書き、表面だけを見て、裏が思い出せるかを実践していました。これにより、結構やさかしはなくなったかなと思っています。

同じ状況の受験生へメッセージ

遠方通信生の方へ：「講師を活用しよう、正しい情報収集をしよう」

これを読んでいる人は大丈夫だと思いますが、ZOOM 質問コーナーで講師を活用することをお勧めします。関東や関西圏の受験生は近くに校舎があり、そこに講師が待機しているので、しばしば講師とコミュニケーションを取っていると思います。ここで差をつけられないようにしたいところです。また、情報収集の面でも差がついてしまうかと思いますが、これに関してはTACで実施されているオンラインのセミナーに参加すれば十分だと思います。

余談ですが地方のメリットは誘惑が少ないことだと思います。勉強に打ち込める環境は整っているはずです。また、孤独との闘いが続くと思いますが、1 人ではないとはお伝えしたいです。家族はもちろん、少なくとも講師はあなたを応援しているはずです。そしてこの闘いを乗り越えれば、あなたには鋼のメンタルが培われています。是非とも戦い抜いてください。

社会人→専念の方へ：「勉強の習慣を早めに作る」

専念になった直後は退路も断ち、腹を括ったことでやる気に満ち溢れていると思います。やる気があるうちに専念での勉強の習慣を身につけましょう。理想は朝起きたら体が勝手に自習室へ向かっていること（気づいたら自習室にいた）レベルになります。この領域にたどり着けば、何が起きても勉強はできます。たとえばメンタルがぐちゃぐちゃになっても体さえ動けば一切問題はないので（仕事は別ですが）、せっかく退職したのなら突っ走ってみましょう。

論文リスタートの方へ：「論文過年度生は慢心こそが最大の敵」

1 回目の公開模試までは、良い成績を取れると思います。ただ、絶対に油断をしないでください。受からないと意味がないです。大学受験界限で聞いたことがあると思いますが、現役生（初年度生）の伸びはすさまじいものがあります。初年度生は、論文過年度生特有の悩みなどなく、ガンガン走り続けます。

答練とかがある程度片付いてからのラスト 2 か月間は特につらいと思いますが、試験前日の最後まで、決して油断せずに走りぬいてください。

※私なりの解決法ですが、勉強の習慣づけの感覚を取り戻すことが大切かなと思います。

短答リスタートの方へ：「“正しく” あがき続けましょう」

恐らく多くの方は、この先成績が上がるのか、5 月突破出来るのか、と、先が見えない暗闇の中をさまよっているのかなと推察しています（私がそうでした）。ただ、それでもひたすら勉強してあがき続けることが、受かるために必要だと思います。しかし、誤った勉強法（トレーニング 100 回転するとか）だと、たぶん失敗してしまいます。上記の“正しく”とは、講師に相談し、勉強法や方向性を修正することです。受験が終わればおそらくあまり講師の方とは関わらないと思うので、恥を承知で相談に行きましょう。

正しくあがき続けていると、いつの間にか（ほんとに気づかないうちに）成績がいきなり伸びます。光が見えてきます。信じるか信じないかは任せますが、是非とも最後まで走りぬいてほしいと思います。

8 内藤さん（社会人→専念 30 代半ば論文3年目合格）

22 目標管理会計論テキストチェックゼミパネリスト

失敗談

やらなければよかったと思うのは、答練を単純に回すことです。全科目について、答練はあくまで本試験の練習だと考えて、とにかく初回を本気で解くことが重要だと意識した年に、結果として合格できました。反対に、答練中心で勉強していた年は不合格でした。

勉強の中心は、とにかくテキストです。答練はあくまで、時間配分や答案作成の練習の手段という位置付けでもいいと思います。そのかわり、出題範囲が指定されている答練については、その範囲を徹底的に勉強してから答練に臨むべきです。

おすすめの学習法など

「思い出すこと」です。アウトプットの機会を自分で設け、これを繰り返すことで暗記系の定着率は上がったと思っています。管理会計論テキストチェックゼミも、パネリストとして参加しました。

僕の場合は、具体的には、財務理論・管理・監査論・企業法の典型論点を思い出すといったことを、主に自宅とTACの行き帰り中に頭の中で行っていました。ポイントとしては、暗記を行った直後ではなく、あえて丸1日～2日空けて行う方が効果的だと感じました。

また、アクセス財務の復習で、平林先生に教えていただいた方法ですが、制限時間を15～20分短縮して、Aの箇所を確実に解答し、難易度Cを切るという練習をする勉強法もすごく良かったです。

生活面では、週2回は1時間程思い切り走って気分転換していました。

同じ状況の受験生へメッセージ

3 回目の試験に臨む方はものすごいプレッシャーの中で日々過ごしていると思います。

その分、合格した時の嬉しさは人一倍です。何よりも、もう後がないという状況を乗り越えた経験は、絶対的に自分を成長させてくれるはずです。

また、最近の傾向として合格者の若年化が進んでいることで、既卒の方は不安に思うこともあるかもしれません。しかし、合格してしまえば、年齢はほとんど関係ありませんし、私自身も 30 代半ばです。むしろ、それまでの人生経験が必ず活かせるはずです。

よく先生方もおっしゃっているように、最後まで諦めなかった人が合格する試験だと改めて実感しています。最終的に一番大切なのは、最後まで諦めないことです。途中でやめたくなることがあるのはきっと誰でも同じで、それが普通です。でも、そこで踏み止まって、再び頑張れば結果はついてくるはずです。

意外と本試験はあっという間にやってきます。特に、本気でやっていたら、気が付くとすぐに 8 月です。諦めず、最後までやり切ってください！応援しています。

9 R.M さん（卒3 短答リスタート・論文2回目合格 大宮校）

2/4(土)zoom 質問ルーム 13-15 時

失敗談

財理・・・文章を単に覚えようとする

監査論・・・論文対策問題集だけを回すこと（ポイント部分とテキストの対応がわからなくなるためです。）

企業法・・・予習をせずに答練を受けること。（答練で論点に気づく練習ができるよう、答練に向けてテキスト精読が必要だと思いました。）

租税法・・・答練をおろそかにすること。（租税法は時間との戦いなので、自分に合う時間配分をがっちり決めて、答練でそれを実践する練習をすることが重要だと感じたためです。）

おすすめの学習法など

科目別

財務理論・・・平林先生が教えてくださった方法で、以下の流れで進めました。

- ・理屈の流れ・構成を分析してテキスト余白に書き、構成の個数を覚える
- ・最初はキーワードが言えるように
- ・テキスト想起を繰り返していくうちにキーワードを増やしていく
- ・テキストを3つに分けて、毎日それぞれ取り組む
- ・暗記すべき定義は髪を乾かしながら毎日確認
- ・答えの個数が①②とあったら、答練で②が書けなかった、とメモ

監査論・・・論文問題集の「ポイント」部分をテキストに反映して（テキスト本文にマーカーor 問題集ポイントのほうがまとまっている場合はコピーしてテキストに付箋で貼る）、テキストを読むなかでポイント部分が出てきたら暗記できているか確認

企業法・・・テキストの覚えるべき部分（趣旨、論証例、条文から引けない要件）を明確化して、テキストベースで勉強しました。

テキストを読む中で、条文が引けるか随時確認しました。

租税法・・・目次のページに、よくやるミスを書き込んで定期的に確認しました。

メンタル調整について

社会人をしている同級生に会うとつらくなってしまうため、友人にはほとんど会わず、毎日同じ時刻の電車に乗り TAC に通うという日々を淡々と過ごしました。校舎に来てくださる先生や TAC の友人とお話をすることを気分転換にしていました。

日曜日だけは TAC ではなく家の近くの図書館で勉強することを、ちょっとした気分転換にしていました。

本試験前はメンタルがきつくて勉強が手につかなくなりそうになりましたが、いつも通りのスケジュールを粛々とこなすことで乗り切りました。

質問コーナーについて

- ・テキストを説明して聞いてもらう、つっこんでもらう
 - ・わからない問題を聞きに行く
 - ・先生とお話して気分転換&モチベーションを保つ
- ために行っていました。

私は勉強を始めた当初はカリキュラムについて行けず、目標年度の短答式試験も散々な結果で、こんなに落ちこぼれな受講生はいないのではないか、と恥ずかしくて講師の先生に相談に行けずにいました。でも、今考えるとそのような受講生は多いと思いますし、どんな状況でも TAC の先生は親身になって相談にのってくださいます。もしそのような方がいらっしゃったら、すぐに先生のところに行くことをおすすめします。

同じ状況の短答/論文リスタート受験生へメッセージ

短答合格1回前の回は、ボーダーから総合10%下でした。大学卒業時は、受かるまでやろうと闘志を燃やしていましたが、実際に卒業してみると、受からなかったらどうしようという不安や、自分に何の身分もないことに焦る気持ちが大きくなることも多々ありました。私は短答/論文共にリスタートだったため、劣等感を感じてしまうこともありました。それでも、受付の方に「難しい試験だから、一発で受かる子のほうが少ないから！」と励ましていただき、実際にパンフレットを見てみると、「一発合格」と書いてある合格者は自分が思っていたより少なかったことを覚えています。一発合格は本当にすごいですし目立つので、そういう合格者ばかりなのかな、と思ってしまいますが、全くそんなことはなく、心折れずに勉強を続けることが大切に思います。

勉強中の、先が見えず苦しく思う気持ちは、痛いほどわかります。でも、強い気持ちを持って努力をすれば、努力は報われます。皆さまのことを心より応援しております。

10 岩崎さん (大4 横浜校など 論文2回目合格)

11/27 合格者インタビュー登壇(アーカイブ有) 1/29(日)水道橋・2/10(金)19-21 zoom 交流会
22 目標管理会計論テキストチェックゼミパネリスト

失敗談

一年目落ちた原因としては、各科目、テキストよりも答練の回転(企業は問題集)に意識が持っていられ過ぎたことだと思っています。答練は、回転量よりも、一回ごとの質を上げる方が効率良い学習方法なのかなと思いました。

おすすめの学習法

マーカーに意味をもたせることで、とても効率的に勉強できたと思っています。意識していたことは、答練でのミスを徹底的に分析して潰していくことです。取るべき問題を落としている時は、特にその原因を分析しました。

ペン・マーカーの意味

オレンジ・・・趣旨部分のキーワード
黄色・・・講義のマーカー、結論
水色・・・例外
ピンク・・・重要単語
黒かっこ・・・基準集に書いてあるもの
企業・・・条文を緑マーカー

同じ状況の受験生へメッセージ

周りの同級生も内定が決まり始めて、受験期間中将来への不安は大きいと思います。私もそうでした。ですが、試験に合格するために勉強をすることこそが、将来の自分のためになると胸に刻み、勉強していました。皆さんも、気持ちを切らさず努力し続ければ必ず合格できると思います！
応援しています！

11 梅津さん（大4 横浜校など 論文2回目合格） 1/29(日)水道橋

22 目標管理会計論テキストチェックゼミパネリスト

失敗談

論文1年目は、講師への質問コーナーに行かず、答練や成績の分析をしっかりとやっていませんでした。

意識していたこと

2年目は、問題やミステキストへの一元化を行い、テキストを回すことに注力しました。問題で出たところをテキストに反映して、テキストを読みながらアウトプットを意識しました。

メンタル調整

毎日同じ時間に起きて同じ習慣を過ごすことで、やる気という概念を考えず、淡々と勉強することが理想だと思います。

どうしてもやる気が出ない時は、自分が好きなことをして切り替えました。僕はコンビニでスイーツを買う、友達と飲みに行くなどして、次の日から切り替えて引きずらないようにしました。

受験生へのメッセージ

合格発表で自分の番号がなかった時の悔しさは大きいと思います。ですが、その分、自分の番号を見た時の感動は、一生忘れることのできない時間になるかと思っています。諦めず、必ずリベンジしてください。応援しています。

【MEMO】